

ユニオン ショック

2023年11月 316号
よこはまシティユニオン

横浜市鶴見区豊岡町 20-9-505 TEL&FAX045-575-1948
E-mail yuniyoko@d2.dion.ne.jp
ホームページ http://yuniyoko.sakura.ne.jp
組合費納入 横浜銀行 鶴見西口支店 普 1309777
郵便振替 00230-4-30435 よこはまシティユニオン

10/25 宮の台幼稚園 解雇裁判

和解決裂！判決へ！

労働審判で勝ち、本裁判でも証人尋問に進むことなく、速やかに結審した宮の台幼稚園の2人の先生の解雇事件。裁判所の和解勧告に対し、ユニオン側は一貫して、2人を幼児教諭として元の仕事に戻すよう主張していましたが、園側が受け入れなかったため和解は決裂。12月12日(火)13時10分に判決が言い渡されることになりました(横浜地裁502号法廷)。

裁判で勝訴しても、職場復帰がすぐに実現するわけではありません。まずは2人の職場復帰です。ユニオンは、職場復帰をスタートラインにして、園の様々な問題を話し合いで解決していこうと、判決後も園との団体交渉を設定しています。保護者や地域の声も合わせて、2人を元の職場に戻しましょう。



11/2

Aさんが体験談を発表

過労死等防止対策推進シンポジウム

厚労省主催の過労死等防止対策推進シンポジウムが11月2日に横浜市技能文化会館で開催され、組合員Aさんが「メンタル疾患からの職場復帰における労使の活躍」と題して体験談を発表しました。Aさんは9年ぶりに職場復帰し、元気に働いています【309号参照】。

イスラエル政府に即時停戦を求める要請書

貴職の日ごろのご活躍に敬意を表します。
当ユニオンの石川組合員は、その障害や疾病を乗り越え、病院の事務スタッフの一員として、元気に働いています。また改めて職場の労働条件や改善提案を積極的に行いたいと考えておりますのでよろしくお願い致します。

一方、パレスチナガザ地区のニュースに本当に心が痛む日々です。貴社は、パレスチナ赤新月社の運営するアルクツズ病院の支援を以前から行っておられます。その病院から「イスラエル・ガザ人道危機：度重なるアルクツズ病院への爆撃予告、病院は攻撃対象になってはならない」という緊急メッセージが出され、貴社が大きくホームページにも掲載されておられますが、残念ながら新聞等ではほとんど報道されていません。

現実的に避難しようのない病院職員や患者さん、地域住民の恐怖は筆舌に尽くしがたいと思います。アルクツズ病院は「国際社会のみなさん」に対して訴えておられますが、建国以来、度重なる国連総会決議を無視し続けてきたイスラエル政府が、病院への攻撃を止めるとは思えません。難民キャンプへの攻撃も続く中、国連パレスチナ難民救済事業機関の報告でも、3週間で3200人以上の子どもが殺され、職員の死者も72人になりました。

国際都市横浜に位置する横浜みなと赤十字病院として、また、日本赤十字社として、ホームページに掲載するのみならず、もっと積極的に記者会見を行うこと、イスラエル政府に即時停戦を要請すること、日本政府に働きかけを行うことなどを強く要請いたします。

<貴社ホームページ>

https://www.jrc.or.jp/international/news/2023/1030_036108.html

11月4日、ユニオンは、日本赤十字社(東京都港区)と横浜市立みなと赤十字病院(横浜市中区)に、「イスラエル政府に即時停戦を求める要請書」を送付しました【上記参照】。みなと赤十字病院には石川組合員が3年半ぶりに職場復帰したばかりで、職場環境の改善等を求めて団体交渉も継続しています。

10/15 ぶら〜り横須賀さんぽ 13名でうららかな秋を堪能



清水家は5人で参加。次男君はもう来春から社会人だそうです！

その昔、鎌倉ハイキング(13年5月)に参加した清水さん親子



構想5ヶ月、下見3回、当日大雨の予報をくぐり抜け、ついに決行！北川さんのガイドにより、浦賀駅から叶神社を巡ってポンポン船に乗り、ペリー記念館を経て久里浜フェリー乗り場まで約2時間半のハイキングを楽しみました。最後は海辺の食堂でカンパイ！お疲れ様でした♡

伊藤会長、

ユニコーコミュニケーション(株)

不当労事件(神奈川県労委)

証人尋問に現れず

10/10

後日、ビデオ画像と反訳文を提出

ユニコーコミュニケーション(株) (外壁塗装業) は、社員Aさんがハラスメントを訴えたことをきっかけに裁判を5件提訴。長時間労働やハラスメントによるメンタル疾患で労災認定された女性社員が記者会見を開いた事に対しても損害賠償を求め提訴してきました。ユニオンが不当労働行為(不誠実団交等)救済を求めた県労委では審査

が大詰めを迎え、会社は伊藤会長の証人尋問を申請。ユニオン側は、陳述書等で立証は尽くされており、1回も団交に出席していない伊藤会長の尋問は必要ないと主張しましたが、会社側がどうして

も行いたいと言い張り、尋問期日が入りました。ところが当日、伊藤会長は体調不良を理由に労働委員会に現れず、尋問は中止に。県労委は、次日期日の時間帯をやりくりして尋問時間を確保しましたが、最終的に、伊藤会長が来ることはなく、ビデオ画像と反訳文だけが提出されました。審査は、「求釈明」への回答を経て、来年1月22日に結審する予定です。



11名が参加し、冷たい風吹く土曜の朝10時～横浜駅西口で脱原発を訴えながらピラを配布しました。次回は12/11(月)17時～JR関内駅頭で行います。今年最後のピラまきです。奮ってご参加ください!

10/22 第38回

ヨコスカ

ピース・フェスティバル

4年ぶりに三笠公園で開催されました。

家族連れなどで賑わう三笠公園の一角で、ユニオンヨコスカと追浜浦賀分会と一緒に、フィリピン民芸品やフランクフルト等を販売しました。



今後の主なスケジュール

- 11/25 ⑤ユニオン全国交流集会 in 熊本 (~26)
- 11/28 ④ Tさん(ヤマトHC) 労働審判 ▼ 10:00 東京地裁
- 11/29 ③ 石渡・山本さん(ユニコー) 裁判 ▼ 10:30 ウエブ
- 11/29 ③ Mさん(ヤマトHC) 労働審判 ▼ 16:00 東京地裁
- 12/02 ⑤ 執行委員会 ▼ 10:00 オフィス 303
- 12/09 ⑤ 討論合宿@熱海金城館 (~10)
- 12/11 ⑤ 脱原発ピラまき ▼ 17:00 横浜駅西口
- 12/12 ④ 宮の台幼稚園裁判/判決 ▼ 13:10 横浜地裁 502号

リレーエッセイ 私とユニオン

⑬北川さん

川崎で看護学生だった頃、サークルの先輩に連れられ、屠畜場の労働者の検診や医学生の集いに参加。病院に就職後は地域の組合活動にも参加。病院では29分ストライキをしたり、2交代から3交代制へ変わる時期で夜勤手当の見直しなど問題山詰みでした。夜勤に疲れ果て、在宅患者さんの看取りをやりたいと思い、小さな診療所に転職。訪問看護ステーションに移ってからは職場の労組委員長として、働きやすい職場作りや意識改革に取り組みました。ユニオンには、結婚後から子連れでレクや集会に参加してきました。昨年の春に定年退職してからは、ハイキングの企画運営や発送作業を手伝っています。これからもユニオンの役に立ちたいと思っています。